



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・2007年8月にISO14001を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HPで環境への取り組みを公開している												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】2021年完成予定の本社社屋にて太陽光パネルの設置と利用を行い、グリーン電力の使用に努める							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・ISO14001環境影響表で、「資源枯渇」を影響項目とし該当の環境側面について影響評価をしている												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に、金品收受や製品横流しといった不正行為を行わないことを明記している																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・行動指針「われらの姿勢」で誠実と最善を掲げ、社員に周知している																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許と商標の取得・管理をしている ・製品開発時には、特許侵害調査を実施している									8.2	8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護規定」「特定個人情報取扱規程」を設け、適切な管理・運用を行っている																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・顧客要求に従い紛争鉱物の調査を実施している																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】仕入先や取引先に人権侵害防止等の取組状況の確認を行う					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している ・安全確保をふまえた取扱説明書等を作成している			3.9									12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・ISO9001を2001年5月に取得し、トータル的な品質マネジメントシステムの運用及び継続的改善を行っている										9									
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	・環境に配慮した項目を開発工程に盛り込んで製品設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	・消費電力の少ない「レスベヤ」の開発推進している ・高効率モータ、DCモータの採用を進めている		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32	社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地元中学生や高校生の職業体験・研修等を受入中 ・障害者雇用を推進している				4					9		11	12		14	15		17		
33	社会貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・「諏訪湖アダプトプログラム」への参画や「キッズISO14000プログラム」「Nagano Great Santa Run」への寄付などを継続的に行っている				4							11			14	15		17		
34	社会貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ	・来客者へのお土産品は地元産を使用し、地元及び県内の高校(同窓会含む)や大学へ協賛を行っている									8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・「経営理念」「経営方針」「行動指針」を明文化し共有している ・中期経営計画を策定し「経営目標」を説明・共有し、これに基づき各部署や個人の目標設定している									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・「品質・環境方針」で法令遵守を掲げている ・法規制の洗出し、遵守確認を随時実施している																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ISO事務局がその役割を担当している																			16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・株主や従業員、取引先、金融機関と適宜対話を行い、適切に対処している																			16 17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	品質マネジメントシステム(ISO9001)と環境マネジメントシステム(ISO14001)に基づき、リスクをマネジメントしている																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	品質・環境マネジメントシステムを軸として、企業としての社会的責任を果たしていく姿勢を示している																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・「事業継続力強化計画」の認定を2020年3月に受け、計画に基づいた具体策を立案検討している											9		11		13 13.1				16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継について検討を行っている										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)